

アムンディ・ジャパン株式会社
議案別議決権行使状況
(2016年5月および6月に開催された株主総会における議案)

1. 会社提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計
a. 剰余金処分案等	1004	1	0	0	1005
b. 取締役選任	687	898	0	0	1585
c. 監査役選任	527	620	0	0	1147
d. 定款一部変更	404	73	0	0	477
e. 退職慰労金支給	7	138	0	0	145
f. 役員報酬額改定	644	10	0	0	654
g. 新株予約権発行	88	25	0	0	113
h. 会計監査人選任	27	0	0	0	27
i. 組織再編関連(※1)	18	0	0	0	18
j. その他会社提案(※2)	98	108	0	0	206
合計	3504	1873	0	0	5377

(※1) 合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

(※2) 自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合
買収防衛策(上記a~iの議案を除く)等

2. 株主提出議案に対する賛成・反対・棄権・白紙委任の議案件数

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計
合計	4	116	0	0	120

※「3. 議決権行使結果の概況」は、次のページに掲載しております。

3. 議決権行使結果の概況

コーポレートガバナンス・コードの策定によりガバナンスにおけるベストプラクティスが明示されたこと等を受け、本年度から議決権行使の標準ガイドラインの適用範囲をパッシブ運用戦略にも拡大しました。また、議決権行使対象全銘柄において取締役会及び監査役会の構成における独立性を行使判断において検証したことに加え、独立性の十分な社外取締役を複数名おかない場合に代表取締役の再任議案に対して否定的に判断するとのガイドライン変更を行いました。

その結果、会社提案のうち、取締役選任議案および監査役選任議案への反対比率が過半となり、会社提案全体への反対行使比率が35%に上昇しました。定款変更における反対事由の主なものは剰余金の配当等の決定機関を取締役会決議とするもの、その他の会社提案においては買収防衛策の継続に関するものです。株主提案のうち剰余金の配当等の決定機関に関する定款変更、剰余金の処分に関する議案に賛成しました。